

女性の活躍支援事業【岐阜県】

総事業費	5,516 千円
交付金額	2,758 千円

地域の実情と課題

◆地域の実情

- 本県における女性の労働力率は、全国と比較すると、「15～24歳」では全国より高く、「25～34歳」では全国より低くなり、「35～74歳」で再び全国より高くなる、言わば、M字カーブを描いている。
- 女性の管理職比率は、13.0%で全国45位にとどまっている。(R2 国勢調査)

◆課題

- 女性の活躍推進に向けた組織風土づくりが必要である。

事業の特徴

- 女性従業員のキャリア継続に向けた課題解決や理想のキャリア実現を支援する講座、参加者同士の交流事業を開催。
- 就職を希望する女性に対し、就職に必要な基礎知識・心構え等を習得するための講座を開催。
- 育児休業中従業員のスムーズな職場復帰と就労継続の実現を目的とした動画を収録・配信。
- 若い世代が中長期的な視点でのキャリア形成を考える研修を開催。
- 将来の管理職候補を対象に、女性管理職に必要とされるスキルの習得と不安の解消を図るための研修を開催。

事業の効果

- 働く女性を対象に、理想のキャリア実現等を支援する講座や、育児休業中従業員が仕事と育児・家事との両立に向けた心構えを学ぶための動画配信、管理職候補女性従業員のための研修会の実施等により、女性のキャリアアップへの意識の醸成、就業継続に対する不安の解消を行うことができた。

目的・目標

○育休ママ講座	【目標値】60名	【達成度】111名
○キャリアデザイン研修	【目標値】80名	【達成度】36名
○女性リーダー育成研修	【目標値】160名	【達成度】127名
○就職のためのマインドアップ講座	【目標値】120名	【達成度】59名
○女性のための起業講座	【目標値】200名	【達成度】149名

連携団体

◆清流の国ぎふ女性の活躍推進会議

【経済・各種団体】

県経営者協会、県経済同友会、県建設業協会、県森林施業協会、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県農業協同組合中央会、日本青年会議所東海地区岐阜ブロック協議会

【行政】

岐阜労働局、中部経済産業局、県市長会、県町村会

【その他】

NPO代表、企業経営者・人事担当者、学識経験者 他

今後の課題

- 本県では、出産・子育て期における女性の離職率が高いほか、女性管理職比率が低いなど、全国と比べて女性の活躍は遅れている状況にある。
- 育児休業からのスムーズな復帰、女性のキャリアアップを支援するため、継続して本事業を実施していく。

◆女性の活躍支援事業

働く女性へ向けたキャリアアップ講座、岐阜で活躍する女性との交流会、育児休業者を対象とした育休ママ講座、若い世代に向けたキャリアデザイン研修、管理職候補を対象とした女性リーダー育成研修を展開し、女性の活躍推進に向けた支援を行った。

○就職のための
マインドアップ講座
[開催日]
令和6年10月 全3回
[形式]
対面・オンライン

○女性のための起業講座
[開催日]
令和6年12月～令和7年1月
全5回
[形式]
オンライン

○育休ママ講座
[開催日]
令和6年10月～令和7年3月
[形式]
アーカイブ

○キャリアデザイン研修
[開催日]
令和6年7月 全2回
[形式]
オンライン

○女性リーダー育成研修
[開催日]
令和6年10月～11月
全4回
[形式]
オンライン

※写真：就職のためのマインドアップ講座

